

授業概要

この授業では、上級簿記（春期）で学んだ諸取引から派生した複雑な簿記問題を取り上げて講義する。委託販売や割賦販売といった特殊商品売買、会社と会社の結婚や分家（企業結合・分割）、会社のグループ化（連結財務諸表）などの問題をどう会計処理するかが主たる内容である。上級簿記（春期）を履修した後に挑戦すると、少しレベルが高いけれど、もっと奥深い会計のドラマに触れられることを目標としている。実社会に出る前に、英語などの語学とともに「ビジネスの言語」と呼ばれる簿記会計を習得しましょう。

授業計画

第1回	ガイダンス — 授業の進め方、テキスト紹介、成績評価など
第2回	簿記原理の復習
第3回	複式簿記と財務諸表
第4回	金融投資の会計
第5回	事業投資の会計
第6回	特殊商品売買—未着品、委託販売
第7回	特殊商品売買—割賦販売
第8回	中間テストおよび解説／質疑応答
第9回	株式会社会計の復習
第10回	社債の会計
第11回	企業結合会計の基礎
第12回	会社の合併と分割
第13回	本文店会計と連結財務諸表の仕組み
第14回	まとめと総復習
第15回	総合問題
第16回	定期試験

到達目標

全経簿記検定1級、日商簿記検定2級（商業簿記）の合格レベルを目指す。
さらに上級をめざす受講者には必要な情報および指導を提供する。

履修上の注意

この講義は平成25年度以降に入学した者は受講できません。
初級簿記、中級簿記および上級簿記（春期）を履修してから受講することが望ましい。

予習復習

簿記は講義を聴くだけでなく、自ら記帳練習を行わなければ習得できません。
必ず予習・復習としてテキストや配布資料の練習問題を解くことを課題とします。

評価方法

- ・ミニテスト25%、中間テスト25%、定期試験50%で評価します。
- ・遅刻については、交通機関の遅延は認めます。
- ・授業中の私語など受講態度が著しく不良な者は「不可」評価となることがあります。

テキスト

渡辺裕亘、片山寛、北村敬子編著『新検定 簿記講義 2級商業簿記』中央経済社
テキストに基づきながら、必要に応じて補助教材（プリント）を配布します。

（参考図書）
桜井久勝『財務会計講義』中央経済社